

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

## 企業理念

生き生きとした発展成長を通して、ソフトウェア技術で、社会に、そしてお客様・株主様・社員に貢献する

売上高  
17,600百万円

営業利益  
1,200百万円

当期純利益  
810百万円

株当たり配当額  
30.00円

## ② 中長期の経営戦略

## 1. ソフトウェア事業の拡大

開発実績と専門性を活かし通信から制御・業務分野まで対応。技術領域の拡大、好調分野への集中投資、DXへの対応強化を推進

## 3. 自社プロダクトの拡販

Cyber Smartシリーズと位置情報ソリューションCyber Position Naviの機能改善・サービス拡充に注力

## 2. サービス事業の高付加価値化

AWSなど基盤技術への対応力とエンドユーザー対応を強化。自社プロダクトと連携したサービスを拡充

## 4. クラウド対応力の強化

AWS対応の専門特化組織を新設。高度最先端技術教育を強化し品質向上を図る

## ③ 対処すべき課題

## ① 技術力確保と生産性向上

- ・ 5G、AI、IoT、CASE、RPA等の最先端技術対応が急務
- ・ AWS等クラウド対応力強化のための専門組織新設と教育充実
- ・ 開発コスト低減と生産性向上を同時実現

## ② 安定収益基盤の強化

- ・ 国内外同業各社との競合に対応した差別化戦略
- ・ 自社プロダクト・サービス拡充による成長性維持
- ・ 新プロダクト創出と成長分野への営業強化

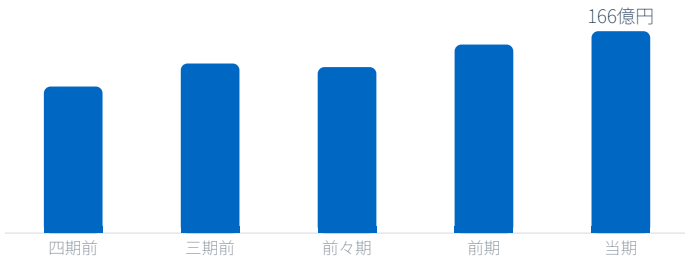
## ③ 技術者確保と人材育成

- ・ IT技術者不足が常態化する中での即戦力確保と新卒採用強化
- ・ クラウド技術やPM力、品質管理能力の教育充実
- ・ 協力会社との関係強化による社外技術者の確保

## 面接で使えるポイント

- ・ ソフトウェア技術でDX推進、5G・AI・IoT等の最先端技術開発が市場ニーズ
- ・ 2023年度計画で売上高17,600百万円、営業利益1,200百万円を目指す成長戦略
- ・ AWS等クラウド対応力強化とCyber Smartシリーズ等自社プロダクト拡販に注力

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

|                 |                 |                     |
|-----------------|-----------------|---------------------|
| 連結売上高<br>－（未開示） | 営業利益率<br>－（未開示） | 財務健康度<br>69点 / 100点 |
|-----------------|-----------------|---------------------|

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 42.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
500万円平均年齢  
35.1歳平均勤続  
10.0年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

